

第七十四回帝國議會 院 青年學校教育費國庫補助法案委員會會議錄(速記)第六回

付託議案
青年學校教育費國庫補助法案(政府提出)

會議

昭和十四年二月二十三日(木曜日)午前十時
五十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 野村 嘉六君

理事武知 勇記君 理事長野 高一君

理事會和 義式君 理事一ノ瀬俊民君

多田 滿長君 佐藤 與一君

長野 長廣君 樋口善右衛門君

田子 一民君 猪野毛利榮君

河合 義一君 椎尾 辨匡君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 男爵荒木 貞夫君

出席政府委員左ノ如シ

文部政務次官 小柳 牧衛君

文部參與官 野中 徹也君

文部省實業學務局長 小笠原豐光君

文部省社會教育局長 田中 重之君

文部省宗教局長 松尾 長造君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

青年學校教育費國庫補助法案(政府提出)

○野村委員長 是カラ開會致シマス——田子君

○田子委員 極ク簡單ナ資料ヲ戴キタイト

思フノデアリマス、此處ニ戴イテ居リマス

青年學校ノ昭和十三年四月末日現在ノ現況

ニ依ツテハ一寸算出ガ困難デアリマスカラ、

校長ノ平均給、ソレカラ專任教員、是デハ

男女ガ分レテ居リマセヌガ、男女ニ分ケマ

シテ是ノ平均額、ソレカラ其ノ他ノ教員、

是モ男女ニ分ケテ御示ヲ願ヒタウゴザイマ

ス、次ニハ昭和二十年度ノ完成年度ニ於キ

マスル義務者ノ負擔トナルベキ金額ノ見込

デアリマス、義務者ガ凡ソドレダケノ負擔

ヲスルカト云フ御調ヲ願ヒタウゴザイマス、

ソレカラ義務制ヲ御施行ニナルニ付テ、若

シ御調ガアリマシタナラバ義務者ノ生計狀

態、收入ト支出、是ハ全國的ニオヤリデハ

ナカラウト思ヒマス、或ハ都市トカ農村ト

カデ、試ミニ御調ニナツタモノガアルカト

思ヒマスカラ、ソレノ極ク大雜把ノモノデ

宜シウゴザイマス、アレバ御示ヲ願ヒタウ

ゴザイマス、ソレカラ内務省ノ方ハ居ラレ

マセヌカ、此ノ間庄司委員ガ御發言ニナリ

マシタ中ニ、内務省カラ、昭和十四年度豫

算ハ十三年度當初豫算ノ五分減ト云フコト

ノ通牒ガ出テ居ルト云フコトデアリマスガ、

此ノ通牒ノ其ノ點ニ關シテダケノ寫シヲ戴

キタウゴザイマス、是ダケデゴザイマス

○田中政府委員 只今田子委員ヨリ御要求

ノアリマシタ資料デゴザイマスガ、昭和十

三年度ニ於ケル極ク細目ノ計數ト云フノハ

マダ町村カラ集ツテ居リマセヌカラ、集計

ガ出來ナイ點ガゴザイマス、就キマシテハ

昭和十二年度ニ付テノ資料ヲ差上ゲルコト

ニナルト思ヒマスノデ、ソレデ御諒承ヲ願

ヒタイト思ヒマス

○田子委員 ソレデ結構デゴザイマス

○野村委員長 河合君

○河合委員 私ハ大臣ノ御見エガ遅イッ

デ、是非大臣ニ聽イテ戴キタイト思ツテ居

リマシタノデスガ、餘リ時間ヲ空費スルノ

モイケンイト思ヒマシテ、社會教育局長ノ

御耳ニ入レテ置イテ、ソレデ我慢ラショウ

ト思ツテ居リマシタガ、只今御出デ下サイ

マシテ、甚ダ有難ク感謝致シマス、實ハ本

會議ニ於テ私ガ質疑ヲ致シマシタ際ニモ、

御用ノ都合デ御出席ガナカツタノデアリマ

ス、多分私ガ質問致シマシタ件ニ付テハ、

御多忙ノ折柄デモアリマスカラ、或ハ速記

録ヲ御覽ニナツテ居ナイカト思ヒマスガ、

或ハ又他ノ方法デ政府委員ノ方ガ大臣ニ御

傳ヘ下サツタコトガアルカトモ思フノデア

リマスガ、其ノ邊ガ私ハ分リマセヌカラ、

本會議ニ於キマシテ私ガ質問致シマシタ筋

ニ基キマシテ御尋ヲシタイト思フノデアリ

マス

第一ニ、私ハ青年學校ノ教育ガドウモ輕

視サレテ居ルノデヤナイカ、斯ウ云フコト

ヲ考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、此ノ青

年學校ハ、勅令デ定メラレマシタ青年學校

令ト云フモノニ基イテ運營サレテ居ルノデ

アリマスガ、此ノ事ニ付キマシテハ、法律

ヲ以テ制定シナクテハナラスノデヤナイカ

ト云フ御意見モ、過日來再三聽イタノデア

リマス、又政府當局ノ答辯ノ中ニモ、青年

學校令ヲ改メルト云フヤウナコトヲ承リマ

シタカラ、間モナクサウ云フ運ビニナルト

思フノデアリマスガ、今マデノ訓令ナドヲ

見マシテモ、ドウモ青年學校ナルモノガ甚

ダ輕視サレテ居ルヤウニ私達ハ考ヘルノデ

アリマス、其ノ一例ト致シマシテ、昭和十

年四月一日ノ文部省ノ訓令第二號ナルモノ

ヲ見マスルト、「此等男女青年ハ概ネ業務ノ

餘暇ニ於テ修學スルモノ」デアル、斯ウ云フ

コトガ規定サレテ居ルノデアリマス、此ノ

餘暇ト云フ文字ノ解釋如何ニ依ツテハ、甚ダ弊害ガ生ジテ來ルト思フノデアリマス、本年ノ青年學校教育費國庫補助法案ナルモノヲ見マシテモ、豫算ノ金額カラ申シマス極ク些少ナモノデアリマスシ、サウ大シタ法案ノヤウニモ見エヌノデアリマスケレドモ、是其ノ片鱗ヲ現ハシタモノニ過ギヌデアリシテ、青年學校ノ國家ニ負ウテ居ル所ノ使命カラ申シマスナラバ、相當青年學校ト云フモノハ重大ナ案件デアアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ青年學校ノ本來ノ使命ナルモノカラ考ヘマシテ、是ハ相當重大視シテ議會ニ於テモ取扱フベキモノデアルト私ハ信ジテ居リマス、餘暇教育ト云フヤウナ、或ハ世間カラ誤解ヲサレルヤウナ言葉ガ依然トシテ活キテ居ルト致シマスナラバ、私ハ遺憾ニ思フノデアリマスカラ、斯ウ云フ點ハ將來青年學校令ヲ改正サレル時ニハ十分御考慮ヲ願ヒマシテ、青年學校在來ノ使命ニ付テ、モウ少シ鄭重ニ御取扱ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、先ヅ第一ニ本會議デ私ガ伺ヒマシタノハ此ノ點デアツタノデアリマス

次ハ青年學校費ノ國庫負擔デアリマス、私ハ是ハ全額國庫デ負擔スベキモノデアルト心得テ居ルノデアリマス、現在ノ狀態カ

ラ申シマス、全國ノ各府縣デ負擔シテ居リマス費用ノ僅カ一割三分位シカ、國庫カラ出テ居ラヌ譯デアリマス、國家ハ青年ニ非常ニ多クヲ期待シテ居ルノデアリマス、或ハ生産力擴充ノ上カラ申シマシテモ、知能ト云フコトハ非常ニ重大ナルコトデアリマス、又軍備ノ點カラ考ヘマシテモ、人的資源ト云フコトハ非常ニ重要ナ問題デアリマスカラ、斯ウ云フ重要ナル色々ノ點ヲ國家ガ青年ニ對シテ要求シテ居ルト致シマスタラバ、先ヅ第一ニ私ハ與ヘナクテハナラスト思フノデアリマス、現在ノ狀態カラ申シマス、地方ノ財政ハ餘程窮迫シテ居リマシテ、地方財政調整補助金ノ交付ヲ受ケマシテ、漸ク世帯ヲヤツテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマシテ、此ノ上ニモ本年地方ノ人達ノ要求シテ居リマス所ハ、六千万圓ノ補助金ヲ與レトカ、或ハ増額セヨトカ云フヤウナコトヲ頻リニ申シテ居リマスガ、私ハ元來此ノ點ニ於テモ非常ナ弊害ヲ見ルノデアリマシテ、地方カラ中央ヘ出テ參リマシテ、補助金ヲ與レト云フ、サウ云フ中央ニ依存スルヤウナ考ヲ持タスコトハ、非常ニイカスト思フノデアリマス、唯財政上ノ見地カラ申スノデハアリマセズシテ、國民ノ思想ノ點カラ考ヘマシテモ、中

央ニ依存スルコトハ甚ダ面白クナイノデアリマス、併シヤツテ行ケナイカラサウ申スノデアリマスガ、ソレニ付キマシテハ税制ノ根本的改革ヲ致シマシテ、唯主務省ヘ行ツテ總レバ金ガ貰ヘルト云フヤウナ、乞食根性ヲ持ツコトヲ止メサスヤウナ財政ノ組立ヲシナクテハイケナイト思フノデアリマス、サウ云フ點カラ考ヘ合セマシテモ、先ヅ第一ニ國庫ガ負擔スベキモノハ當然負擔スル、斯ウ云フヤウナ建前カラ進ンデ參ルノガ當然ト思フノデアリマスカラ、非常ナ重大ナル使命ヲ持ツテ居リマス青年學校ノ教育ニ關シマシテハ、全額國庫ガ負擔スベキモノト思フノデアリマス、私ハ内務省ノ方ヘモ訪ネマシテ調べマシタ所ガ、市ハ別ニ致シマシテ、町村ノ財政ノ約四割二分ハ、モウ既ニ教育費ニ充當シテ居ルノデアリマス、甚シイ町村ニナリマス、三分ノ二マデ教育費ニ使ツテ居ルノデアリマシテ、甚ダ困ツテ居ルノデアリマス、ソコヘ持ツテ來テ又青年學校ガ義務教育制度トナリマシタ結果、多額ノ費用ヲ此ノ方ニ充デナクテハナラヌト云フコトニナリマス、益、窮迫ヲ致スノデアリマスカラ、此ノ點ハ一ツ思ヒ切ツテオヤリニナツタラドウカ、サウ御遠慮ナサル必要ハナイト思フノデアリマス、

見方ニ依リマス、私ハ青年學校ノ教育ト云フモノハ、我國ノ軍備ノ一部分ト考ヘテモ宜イト思ツテ居リマス、ソレデアリマスカラ、六十億ノ臨時軍費ト云フヤウナ多額ノ金ガ費サレテ居ル今日ニ於キマシテハ、此ノ青年學校ノ費用ナント云フモノハ些少ナモノト言ツテモ宜イノデアリマス、此ノ事變ニ便乗スルト言フト穩カデナイカモ知レマセヌガ、此ノ例ハ他ニモアルノデアリマス、我國ニ於ケル壯丁ノ體位ノ段々劣惡ニナルト云フ一ツノ原因ハ結核病デアリマスガ、此ノ結核病モ、各府縣ニ於キマシテモウ既ニ國庫ノ補助ヲ貰ヒマシテ、縣會ニ於テ療養所ヲ設立スルト云フコトガ決議サレテ居ル所ニ於テサヘモ、未ダニ著手シテ居ナイ、ソレハ地元ノ反對ナドガアリマシテ、全國ヲ通ジテ出來テ居ル所ハ極ク僅カデアリマス、私ノ住ンデ居リマス兵庫縣ノ如キハ、モウ既ニ縣會ニ於テモ其ノ事ハ決定シテ居ルニモ拘リマセズ、ソレガ實行サレテ居ナイ、ソレハ地元ノ反對デアツタ、所ガドウデス、今度傷痍軍人療養所ト云フ名前ヲ以テ全國ニ二十五箇所ノ療養所ガ出來マスルニ當リマシテハ、各府縣ハ競争致シマシテ其ノ場所ノ奪合ヒヲシタト云フヤウナ現象ガ現ハレタノ

デアリマスガ、是ハ一ツニハ傷痍軍人療養所ト云フ名稱ノ上ニ、結核病ト云フ文字ガ現ハレテ居ナイカラサウデアツタカモ知レマセスケレドモ、私ハ寧ロ進ンデ、是ハ他ノ機會ニ於テ私ノ意見ヲ申述ベタイト思フノデアリマスガ、此ノ機會ニ二十五箇所デナク、全國各府縣ニ結核療養所ヲ造リマシテ、現ニ日支事變デサウ云フ病氣ニ罹ツテ居ル人ノ療養ノ目的ヲ遂ゲマシタ後デ、是ハ各府縣ニ任セマシテ、各府縣ノ療養所トスルト云フコトヲ考ヘテモ宜イト思フノデアリマシテ、國民ノ體位ヲ向上サスト云フ點カラ考ヘマシタラ、サウ云フコトニ金ヲ費スノハ國民モ惜シクハナイノデアリマス、是ハ話ガ横道ニ入リマシタガ、私ハ青年學校ノ費用モ、サウ云フ見地カラ軍事實ニ準ズルモノト致シマシテ、相當多額ノ經費ヲ計上致シマシテ、思切ツテ總テノ施設ヲシテモ宜イト思ツテ居ルノデアリマス、僅カ三百人ヤ四百人デ遠慮ナサル必要ハナイト思フ、過日「ラデオ」デ放送ナサイマシタアノ中ニモ、此ノ度ハ僅カ三百万圓カ四百万圓ニ過ギスガ、義務制ガ全部ニ行渡ツタ際ニハ、千數百万圓ノ金ヲ費スノデアルト云フコトヲ御話ニナツテ居ツタヤウニ私ハ記憶スルノデアリマス、或ハ間違ヒカモ分リマ

セスガ、慥カ私ハサウ記憶シテ居リマス、併シソシナ僅カナ金デ出來サウナ筈ガナイ、青年男女ヲ併セマシタナラバ相當ノ數ニ上ルノデアリマスガ、先ヅ收容スル青年ヲ三百万ト致シマシテモ、我國ハ軍備ノ必要上カラ馬ヲ良クセナケレバナラス、優良ナル馬ヲ作ラナケレバナラスト云フ爲ニ、全國ニ百五十万頭程馬匹ガ居ルサウデアリマシガ、其ノ馬匹ノ改良ノ爲ニデモ現在ニ二千万以上ノ金ヲ使ツテ居ルノデアリマス、馬ハ必要ナモノデアリマスガ、併シ人間ニ比ベマシタナラバ、馬デサヘモ二千万圓使ツテ居ルノデアルカラ、數ニ於テモ是ヨリモ多ク、又最モ大事ナル青年ノ教養ニ付テ、マダ「澤山ノ金ヲ、馬ニ比ベテ恥シクナイダケノ金ヲ使フノハ私當然グラウト思フノデアリマス、馬ハ段々體位ガ向上シテ參リマシタ、馬バカリデハナイ、雞デモ、十數年以前ノ雞ト今日ノ雞トヲ比ベマシタナラバ、雞ノ體位ハ向上サレテ居ルノデアリマス、其ノ結果、私ガ話ノヤウニ聞イテ居ツタ丁抹ノ國ハ、自分ノ所デ出來ル良イ卵ヲ英國ニ輸出致シマシテ、安イ卵ヲ露西亞カラ買ツテ來テ居ルト云フ話ヲ聞イタノハ、是ハモウ十數年以前ノコトデアリマス、所ガ日本ニ於テモ今日デハドシ「英國ニ

卵ヲ輸出スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、十數年以前ニ於テ私ハ斯ウ云フコトハ想像モ付カナカツタ、併シ斯ウ云フ結果ニナツタノハ、雞ノ體位ガ向上シタ結果デアアルノデアリマス、飼料モ隨分研究サレテ、良イモノヲ雞ニ與ヘルヤウニナリマシタ、其ノ結果斯ウ云フヤウニ體位ガ向上致シマシテ「雞ノ體位ト言フトラカシナ表現デアリマスケレドモ、兎ニ角良イ雞ガ出來テ、良イ卵ヲ澤山産ムヤウニナツタノデアリマス、私ハ壯丁ノ體位ガ段々劣惡化スルト云フヤウナ點カラ考ヘテ見マスト、我國ノ壯丁ハ馬ヤ雞ニ置イテケボリニナツテ居ルヤウニ思フノデアリマス、是ハ話ノヤウナコトヲ申上ゲルノデアリマスガ、實際ナノデアリマス、モウ少シ當局モ遠慮ヲナサラズ、又國民モ之ニ理解ヲ持チマシテ、ウント金ヲ使ツテ「甚ダ狡イヤウナ話デアリマスケレドモ、此ノ事變ニ便乗シテモ宜イノデス、殊ニ荒木大臣ハ陸軍大將デモアラレルノデアリマスガ、此ノ事變ニ要スル費用ニ比ベマシテハ、ドレ程使ツテモ私ハ極ク些細ナモノト考ヘマスカラ、何トカ一ツ交渉ヲ進メラレマシテ、軍部モ之ニ關シテハ非常ナ力ヲ入レルト思ヒマスシ、モウ少シ金ヲ使ヒマシテ、此ノ青年學校ノ完成ニ向ツテ御

努力アランコトヲ御願シタイノデアリマシガ、大臣ノ之ニ對スル御所見ヲ承リタイノデアリマス

其ノ次ハ青年學校ノ設備ニ付デアリマス、青年學校ハ現在ニ於キマシテハ專用校合ノアル所モアリマスガ、極ク僅カデアリマシテ、大多數ガ小學校ト併置サレテ居リマス、教室ダケハ專用ニセナクテハイケナイト云フヤウナ規定ガアルヤウニモ承ツテ居リマスケレドモ併シ實際ハ此ノ前ノ此ノ委員會ニ於キマシテモ、長野委員カラ、折數ノ姿勢デ學ンデ居ルト云フ名句ヲ拜聽シタノデアリマスガ、實際ガソレナノデアリマス、私ハ是非一ツ別ノ校舍ヲ建テル必要ガアルト思フ、殊ニ都會ニ於テハ此ノ必要ガアルト思フノデアリマス、最近私ガ手ニ入レマシタ資料ヲ拜見致シマスト、主務省——外務、內務、大藏、陸軍、海軍、司法、文部、厚生省ニ至ルマデ、青年學校ノ生徒ノ年齡ニ該當シテ居ル所ノ青年ガ千七百二十四人アルサウデアリマス、殆ド總テガ夜間中學ニ通ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ家カラ通ツテ居ル青年モアリマセウシ、或ハ他人ノ家ニ寄宿シテ通ツテ居ル者モアリマセウガ、先ヅ田舎ト都會トヲ比較致シマシタラバ、田舎ハ農家ガ主デアリマスカ

ラ家カラ通ツテ居ル者ガ多イ、都會ノ青年學校ノ生徒ハ、或ハ工場デアルトカ、商店デアルトカ、只今申シマシタ官廳ニ勤メテ居ルヤウナ青年ハ、寄宿舎ノ必要ガアルト思フノデアリマス、主務省ニ於キマシテ青年學校ヲ經營シテ居ルノハ文部省ト陸軍省ダケデアル、田舎ノ狀態カラ見マスト、青年學校ハ文部省ニ於テハ非常ニ御獎勵ニナリマスケレドモ、或ル官廳ナリ官廳ノ工場ニ於キマシテハ、青年學校ニ出席スルコトヲ嫌ヤガル所ガアルノデス、是ハ怪シカラヌコトデアルト思フ、是モ私ノ住ンデ居リマス兵庫縣ニ實例ガアルノデアリマス、流石ニ文部省ト陸軍省ハ既ニ青年學校ヲ設置サレマシテ、此ノ青年ノ教育ヲ御始メニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ他ノ各省ニ於テハマダ青年學校ハナイヤウデアリマス、ソレデアリマスカラ此ノ際私ハ文部省或ハ陸軍省別々ニオヤリニナラズシテ、各省ガ一緒ニナツテ、相當設備ヲサレタ校舎モ備ヘ、進ンデ寄宿舎デモ造リマシテ、範ヲ天下ニ垂レルト云フ意味カラ致シマシテ、主務省ニ働イテ居ル青年ノ爲ニハ、立派ナ校舎ト完備セル寄宿舎位ヲ造ツテヤル必要ガアルト思フノデアリマスガ、現在ニ於テハ甚ダ遺憾ナル狀態デアルノデアリマス、田

舎ノ事情ヲ考ヘマシテモ、現今ニ於テハ青年ノ情操ノ陶冶ト云フヤウナコトガ、餘リ完全ニ行ハレテ居ナイヤウニ思フノデアリマス、僅カ一週間ニ六時間學校ニ參ルノデアリマスカラ、サウ色々ナコトヲ註文スルノハ困難ト思ヒマス、私ノ理想カラ申シマスナラバ、一日僅カ一時間ト云フヤウナコトデハ到底其ノ實ヲ擧ゲルコトハ出來ナイト思ヒマスカラ、私達ノ間デハ勞働ニ並行シテ學問ヲスルト云フノデ、假ニ之ヲ勞働制度ト申シテ居リマス、先程申シマシタ文部省ノ訓令カラ考ヘテ見マスト、働クノガ主デアツテ、其ノ餘暇ニ少シ學ブト云フヤウナコトニナツテ居リマスガ、此ノ割合ニ付テハ、既ニ其ノ機關モ備ツテ居ルコトト思ヒマシマスガ、科學的ナ研究ヲオヤリニナリマシテ、其ノ結果勉強スルノト勞働スルノヲ合セテ、八時間ガ其ノ年齢ニ於テ適當デアルトスルナラバ、其ノ割合ヲ決メルノハ、科學的研究ノ結果ニ俟テバ宜イト思フノデアリマスガ、兎ニ角同ジ重要サヲ持タセマシテ、此ノ勞働制度ヲ實行スルヤウニ私達ハ希望シテ居ルノデアリマス、情操ノ陶冶ト云フヤウナコトニ付テハ非常ニ缺ケテ居リマスカラ、主務省ガ聯合シテ青年學校デモ經營サレルナラバ、サウ云フ設備モシテ

貰ヒタイノデアリマス、商店ノ例ヲ取ツテ申シマスト、朝早クカラ叩キ起サレマシテ、青年學校ニ行ク時間マデコキ使ハレ、青年學校へ行ツテ一時間勉強シテ、歸ツテ來テ又寢ルマデコキ使ハレル、サウ云フヤウナ狀態ニ人ノ子ヲウツチャツテ置イテ宜イト考ヘルコトガ出來マセウカ、其ノ爲ニ餘リ多クノ時間ヲ青年ニ充ガフコトハ、生産力擴充ノ叫バレテ居ル今日出來ナイ、斯ウ云フヤウナコトガ過日文部省カラ戴キマシタ教育審議會ノ答申書ノ中ニアツタヤウニ私ハ記憶シテ居リマスガ、ソレデハ國家ガ要求シテ居ル所ノ青年ハ出テ來ナイノデアリマス、一體上ニ立ツ者ハ下ニ居ル者ヲモウ少シ丁寧ニ見テヤラナケレバイケナイ、一省ノ大臣モ、給仕々々ト呼ンデコキ使ハレテ居ル傭人ノコトニマデ思ヒヲ馳セテ貰ヒタイノデアリマス、伸ビルダケ伸バシテヤル、持ツテ生レタ天賦ノ才能ヲ出來ルダケ伸バシテヤルノガ、上ニ立ツ者ノ義務デアリマス、唯オ茶ヲ酌マシタリ、給仕々々ト呼付ケニシテ、茶坊主ノヤウニコキ使フダケガ能デハナイノデアリマス、アノ青年達ノ持ツテ生レタ能力ヲ出來ルダケ伸バシテヤルト云フ義務モアレバ、責任モアルト云フコトヲ、上ニ居ラレル方ニ考ヘ

テ戴キタイ、ソレハ主務省ダケデハナイ、會社モ然リデアリマス、商店モサウデアリマス、工場モサウデアリマス、併シ範ヲ天下ニ垂レルト云フ觀點カラ、一ツ主務省ガ率先シテソレ位ノコトヲシテ戴キタイ、文部省ニ於テモ屬官トシテ働イテ居ル中堅的人物ガ、サウ云フ給仕ノ中カラ相當出テ來テ居ルト云フ話モ私ハ聞イタ、今マデノヤウナ狀態ニ置キマシテモサウ云フ人ガ出テ來ルノデアリマスカラ、心シテ斯ウ云フ制度ヲ活用致シマシテ、主務省ガ聯合シテ一ツノ立派ナ青年學校デモ建テマシテ、上ニ厚イバカリデハナイ——此ノ議會ニ於テハ非常ニ多額ノ賞與ヲ官吏ガ取ツタト云フヤウナコトガ問題ニナツデ居リマスガ、サウ云フコトガアツタカナイカ私ハ知りマセス、併シナガラ少シノ心使ヒデ、青年ノ爲ニソレ位ノ設備ヲスルコトハ、私ハサウ困難ノコトデハナイト思フノデアリマス、此ノ情操ノ陶冶ト云フコトハ是非考ヘテ貰ヒタイ

私ハ兵庫縣ニ住ンデ居リマスノデ、是モ兵庫縣ノ例ヲ引キマスガ、私ガ世話ヲシテ居リマシタ一人ノ青年ガ中學ヲ卒業シタ際ニ、學校カラ案内狀ガ參リマシテ其ノ卒業式ニ列シタノデアリマス、其ノ中學ノ名ヲ申上ゲテモ宜イト思ヒマスガ、ソレハ私

立ノ三田ト云フ中學デアリマス、私ハ卒業式ノ前夜三田ノ町ヘ參ツテ中學ノ寄宿舎ヲ訪ネマシタ所ガ、驚イタコトニハ、寄宿舎ノ一隅デ卒業生ノ送別會ヲヤツテ、ドンチヤン騒ギヲヤツテ居ルノデアリマス、尤モ三味線ハナカツタヤウデアリマスガ、磯節ヲ歌ツテヤアノト踊ツテ居ルノデアリマス、私ハ怪シカラス事デアルト初メハ思ヒマシタケレドモ、又能ク考ヘテ見ルトサウデハナイ、青年ニハ歌ガ必要デアリ、踊モ必要デアル、ソレヲ適正ニ指導シナカツタカラ、斯ウ云フヤウニ卒業式ノ前夜送別會デ磯節ヲ踊ルノデアル、是ハ教育者ノ責任デアルト私ハ考ヘザルヲ得ナカツタノデアリマス、今日ノ青年學校ノ生徒デアレバ、活動寫眞ヲ見ニ行ク暇モナイノデス、映畫ナルモノガ教育上善イカ惡イカト云フコトハ別問題トシテモ、娛樂ヲ與ヘテヤリ、適當ナ音樂ヲ與ヘテヤルト云フコトハ、青年ノ教育ニ携ツテ居ル方ニハ是非考ヘテ戴カクテハナラヌト思ヒマス、サウ云フ點カラ考ヘテモ、町村ニ於テモ立派ナ校舎ガ欲シイノデス、サウシテ其ノ校舎ガ村ニ於テモ青年ノ生活ノ中心デアツテ欲シイノデアリマス、假住ヒヲシテ小サナ生徒ノ使フ机ヤ椅子ニ凭ツテ窮屈ナ思ヒヲシテ、居候ヲシ

テ居ルト云フヤウナ考ヲ持タスノハ、將來伸ビル青年ヲ教育スル方法デハナイト思ヒマス、又教科書ノ問題デアリマスガ、之ニ付テハ檢定ノ教科書ヲ作ルト云フ御答辯モアリマシタ、公民科ノ方ノ教科書ハ是非國定ニシナケレバナラヌト云フ御意見モ、審議會ノ答申書ノ中ニ拜見シマシタガ、私ハ此ノ教科書ヲ是非國定デヤツテ貰ヒタイト思フノデアリマス、其ノ項目ニ付テハ餘程注意ヲシテ戴キタイト思ヒマスガ、私ハ之ニ關聯シテ一ツノ例ヲ申上ゲタイト思ヒマス又結核ノコトヲ申シマスガ、是ハ非常ニ惱シデ居ル問題デアルカラ申上ゲルノデアリマスガ、小學校ノ國定教科書ニ、國民病ト稱ヘラレテ居ル此ノ結核ニ關シテドウ云フコトガ教ヘラレテアルカト調ベテ見マス、尋常五年ノ修身書ノ第六章ニ、衛生ト云フ題ノ下ニ結核ト云フ二字ガアリマス、其ノ他尋常六年ノ理科ノ第四十五課ニモ、衛生ト云フ所ニ一寸此ノ結核ト云フ文字ガアリ、又高等二年ノ理科ノ第七課ノ傳染病ト云フ題ノ下ニモアルノデアリマスガ、大體ハ五年ノ修身書ノ第六課ノ衛生ト云フ所ニ傳染病ノコトガ書イテアリマシテ、其ノ中ニ二字ダケ結核ト出デ居ル、之ヲ除イタラ教科書ノ中ニ何モナイ、

私ハモウ少シ斯ウ云フ點ニ付テ用意ヲ周到ニサレマシテ、修身或ハ讀方ノ教科書ニデモ一課ヲソレニ充テマシテ、此ノ國民ヲ蝕ンデ居ル所ノ結核ニ對シテハ、斯ウ云フ風ニシナケレバナラヌ、或ハ生活スルニハ斯ウ云フヤウニシナケレバナラヌト云フコトヲ親切ニ教ヘル必要ガアルト思フ、或ハ教師ニハ、教師用ノ書物ノ中ニハ詳シク此ノ事ニ付テ教ヘラレテ居ルデアリマセウガ、實際ニハ、私ハ東京市ニ住ンデ居ル小學校ノ生徒ニ就イテ聽イテ見マシタガ、少シモ先生ハ此ノ事ニ付テ話ヲシテ居ナイ、國定教科書ガアル國民教育ノ部面ニ於キマシテモ、斯様デアリマスガ、教科書ノナイ青年學校ニ於キマシテハ、過日モ是ハ本會議デ申シタノデアリマスガ、地方ノ事情ニ於テ然ルベクヤツテ行ケト云フコトハ、是ハ結構デア

出來ルデアリマセウカ、私ハ到底出來ナイト思フ、ソレデアリマスカラ私ハ臨時教員養成所デアルトカ、或ハ青年學校教員養成所デアルトカ、養成所ト云フ文字カラシテイケナイト思フ、是ハドウモ一時的ノ感ジヲ與ヘルノデアリマスカラ、國民教育ニ對スル先生ヲ養成スルニハ師範學校ト云フモノガアレバ、ヤハリ青年學校ノ先生ニハソレニ對シテ青年師範學校ト云フヤウナ、別個ノ一ツノ歷トシタ青年學校教員ヲ養成スル機關ヲ作ル必要ガアルト思フ、ソレダケデ止メテハイケナイ、青年師範學校デ働ク先生ヲ又養成シナケレバナラヌ、ソレデアリマスカラ高等青年師範學校ガ必要デアル、其ノ名稱其ノ他組織機構ニ付キマシテハ、ソレハ適當ニ考ヘテ戴ケバ宜イノデアリマスケレドモ、唯今日義務制ニスル青年學校ニ對シテ教員養成所、ソレモ中學校ヲ卒業シテ十箇月、兵庫縣ナドハ農學校ニ併置サレテ二十四五名居リマスガ、師範學校ヲ出テ來マス教員ニ比ベテドウシテモ見劣リガ致スノデアリマス、斯様ナ教員ニ任シテ置イテ然ルベクヤツテ置ケト云ツテモ、ヤレル筈ガナイ、此ノ點ヲ考ヘテ貰ヒタイト思フ

次ニハ就學ノ授業時間デアリマスガ、成

ベク晝間ニヤルコトガ原則ニナツテ居リマシテ、已ムヲ得ナイ場合ニハ夜間、併シ九時以後ハイケナイト云フコトニナツテ居リマスカラ、一ツノ進歩デアリマス、併シハ絕對的ニ晝間ニヤツテ貰ヒタイ、ドンナ事情ガアツテモ夜間ヤツテハイケナイ、今日國民ノ體位ガ段々劣惡化シテ來ルノハ、文部省ニモ責任ガアルト私ハ思フ、全國ノ學校カラ夜學ト云フモノヲ廢シテ貰ヒタイ、自分ノ事ヲ申スノハドウカト思ヒマスガ、私モ幼少ノ頃カラ隨分苦勞シテ來タモノデアリマスガ、自分ノ身ニ引キ比ベマシテモ、夜寢ラレナイト云フコト程苦痛ハナイノデアリマス、殊ニ十八歳マデノ青年ハ、内部勞働即チ智能、體力ノ發達致シマス最モ旺盛ナ時期デアリマシテ、内部勞働ニ總テノ「エネルギー」ガ費サレル、ソコヘ持ツテ來テ夜又イデメラレル、稀ニ一万人ヤ二万人ノ中ニハ一人カ二人ノ世間デ持囃サレル成功者ハ出ルデアリマセウ、併シサウ云フコトデ總テヲ律シテ教育スルト云フコトハ間違デアラウト思フ、青年學校ヲ國家ノ力ニ依ツテ完全ニ運營シテ行キマシタナラバ、晝間働イテ夜間ニ中學校ニ行ツテ勉強スルト云フ者ハナクナル、又私ハ斯様ニ考ヘマス、ソレハ此ノ青年學校ヲ義務制ニシテ完

全ニヤツテ參リマシタナラバ、今日世間デヤカマシク言ハレテ居ルヤウナ中學校ノ入學難ハナクナリマス、餘リ教育ノ領分ニマデ營利ト云フコトガ毒シテ居リマシテ、斯ウ云フコトヲ勉強サシタラ金ガ儲カルグラウ、サウ云フコトガ原動力トナツテ今日ノ教育ガ行ハレテ居リマスカラ、斯ウ云フコトヲ改メテ、教育トハ持つて生レタ子供ノ才能ヲ出來ルダケ伸バシテヤルコトデアアルト考ヘ直スコトガ、文部省ニ於テモ父兄ニ於テモ必要デアルト思フノデアリマスカラ、夜間ノ授業ト云フコトハ絕對ニ禁止スル必要ガアルト思フ、例外ナドヲ置ク必要ハナイ

次ハ私立青年學校デアリマス、之ニ付テ非常ニ考ヘナケレバナラスト思フ、私ハ實情ヲ知ツテ居ルカラ之ヲ申スノデアリマシマス、私立青年學校ヲヤルノハ大キナ商店、製造工場デアリマス、今マデノ實情カラ申シマス、私立青年學校ヲヤルノハ、私ノ言ヒ過ギカモ知レマセヌガ、勞働者ノ間ニ起ル「ストライキ」ヲ防止スル一ツノ方法トシテ修養ナドヲヤラシタ時代モアツタガ、ドウモ其ノ臭ガ今デモスルノデアリマス、職工ガ持つて生レタ才能ナリ、體力ナリヲ出來ルダケ伸ビルヤウニシテヤラウト云フ考デ、現在ノ狀態ハ青年學校ヲヤツテ居リマ

セヌ、其ノ證據ニ私ノ知ツテ居ル或ル工場ニ於テハ、夜間青年學校ヲヤツテ居リマシマス、其ノ寄宿舎ノ食堂デ青年ニドウ云フモノヲ食ハシテ居ルカト申シマス、一昨年ハ一升八錢ノ醬油デアリマシタ、味噌ガ一貫目三十錢ノ味噌デアツテ、本年ニナリマシテ其ノ醬油ハ十一錢ニナツテ居リマス、男女トモ皆蒼イ顔ヲシテ居ル、是ハ兵庫縣ノ衛生監督官ニデモ縣廳ニデモ照會シテ戴イテ、サウ云フ所ガアツタカナイカト云フコトヲ調べ戴イタラ分ルノデアリマス、其ノ工場ニ「チブス」ガ出タ時、市民ノ率ニ比較致シマシテ三倍ノ死亡率ガアツタ、私ハ一昨上年上京致シマシテ其ノ事ヲ或ル席上デ話ヲ致シマシタラ、其ノ事ハ報告書ガ來テ居ル、體力醫事衛生週報デアツタと思フ、ソレニチャント——兵庫縣ノ役人デアラウト思ヒマスガ、其ノ私ノ申シタコトハ、榮養ノ不足ノ結果斯様ニ死亡率ガ多カツタノデアラウト云フ記事ガアツタコトヲ見テ私ハ驚イタ、一升十一錢ナント云フ醬油ハドンナコトガアツテモ出來ヌノデアリマス、又一貫目三十錢ノ味噌ナント云フモノハ出來ル筈ガナイ、ソレハ三十錢デ其ノ工場ガ使ツテ居ル味噌ヲ造ラシタ筈デス、味噌ト云フ名ダケ、奈良漬ノ粕ヤ或ハ澤庵漬ノ滓

ヲ全部其ノ味噌ヲ炊ク時ニ放リ込ミマシテ色ヲ著ケテ出來上ツタモノデ、工場ニ納マツテ居ルノガ三十錢デアリマスガ、中間ニ商人ガアリマスカラ、味噌ノ製造所ヲ離レル時ハ二十五錢位デアルト思フ、サウ云フコトヲ一昨年ヤツテ居リマシタガ、本年モ亦十一錢ノ醬油ヲ使ツテ居ルノデアリマスカラ、斯ウ云フコトヲ何トカ監督スル規定ガナケレバナラス筈ト思フノデアリマス、人ノ子ハサウ云フ風ニ一升十一錢ノ醬油、一貫目三十錢ノ味噌デ養ヒ、サウシテ當局ノ眼ヲ胡麻化シテ長イ時間働カシテ、ソレモ一昨年警察ノ問題ニナツタ、所ガ其ノ工場デ青年學校ヲヤツテ居ル、サウ云フコトヲヤル位デアリマスカラ、青年ノ天賦ノ能力ヲ伸バス爲ニ青年學校ヲ經營スルト云フヤウナコトハ、私ハナカラウト思フノデアリマス、斯ウ云フ點カラ考ヘテ、青年學校ノ私設ヲ御獎勵ニナルト云フコトハ私ハ考ヘモノト思フ、餘程實情ヲ御調査ニナツタ上デナイト、青年學校ノ私立ヲ御獎勵ニナルト云フコトハ甚ダ危險ト思ヒマスカラ、此ノ點ハ篤ト御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス

序デアルカラ申上ゲマスガ、此ノ工場或ハ商店ニ於ケル職工使用人ノ榮養ト云フコトニ付テハ、何等カノ方法ヲ以テ監督スル

必要ガアルト思フ、只今ハ工場ノコトヲ申シマシタガ、昨年私ハ廣島市ニ参リマシテ、廣島市ノ結核療養所ニ参ツテ色々調査ヲ致シマシタガ、商店員ガ非常ニ多カッタ、其ノ町ノ一人ノ案内ヲシテ呉レマシタ市會議員ノ話ヲ聞イテ見マスト、廣島市ノ商店ニ働イテ居ル商店員ハ殆ド胸部疾患ガ多イト云フ話ヲ聞イタノデアリマス、工場或ハ商店ニ於ケル職工使用人ノ榮養ニ付テハ、十分監督スル必要ガアルト思フノデアリマス、是ハ餘計ナコトデアリマスケレドモ、御參考ニ申上ゲタ譯デアリマス

私ハ最後ニ榮養ト云フコトニ付テ申上ゲル筈デアツタノデアリマスケレドモ、モウ只今マデ申上ゲタコトニ依リマシテ、私ノ趣意ハ徹底シタヤウニ思ヒマスカラ申上ゲマセヌガ、義務教育ガ二年延長サレマシテ八年ニナリマシタラ——私ハ早晚サウナルト思ヒマスガ、尙ホ此ノ席上デ確タル答辯ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス、他ノ機會ニ於キマシテモ、八年制ニスルコトガ宜シイト云フヤウナ御意見モ聽イタヤウニ思ヒマスルガ、改メテ此ノ席上デモ私ハ承ツテ置キタイト思フ、是非八年制ニスル必要ガアリマスガ、八年制ニ致シマシテ、其ノ後ノ五年間ハ唯青年學校ヘ出テ來テ一時間ナリ一

時間半授業スルダケデ追放シテシマフト云フヤウナコトヲセズシテ、榮養ノ點デス、青年學校ニ在籍シテ居ル者ノ榮養ガ十分デアルヤ否ヤト云フコトヲ、十分監視サレル必要ガアルト思フノデアリマス、私ノ理想カラ申シマスルト、是ハ一ツ國費ヲ以テ榮養食ヲ給付スル制度ヲ確立シタラ宜イト思フノデアリマス、又工場ガ本家デアツテ、青年學校ガ附物デアルト云フヤウナコトハスベキデハナクシテ、青年學校ガ本家デアリマシテ、青年學校カラ適當ナ時間工場ニ働キニヤルト云フ所マデ私ハヤツテ貫ヒタイト思フ、ソレデアリマスカラ當然食物ノコトナドハ青年學校ガ主ニナツテヤル必要ガアルト思フ、サウ致シマシテ八年間義務教育デウントヤリ、五年間斯ウ云フ方針ノ下ニ青年學校ヲヤツテ戴キマシタナラバ、今度適齡デアリマスガ、青年學校ノ卒業生ノ體位ハズツト向上シテ居ルノハ當然デアルト思フ、是ハ算盤ヲ彈イテモ損ハイカナイトデス、即チ國民ノ體力ガ向上シ、智能ガ發達シテ、ソレガ國防ノ點カラ考ヘマシテモ、或ハ生産力擴充ノ上カラ考ヘマシテモ、青年學校デ費シタ金グラキハ直グ元ガ取レルノデアリマスカラ、算盤ヲ彈イテモ私ハ損ハイカナイト思フ

非常ニ遅クナリマシタガモウ一ツ文部大臣ノオ居デニナツテ居ル席上デ私ハ申上ゲタイト思フノデアリマス、昨年デアリマシタカ、新聞紙上デ見タ記事デアリマスガ、日光ヲ節約スルト云フ運動ガ、大藏省カラ其ノ聲ガ舉ツテ参リマシテ、各省ノ次官ノ間ニ御相談ガアツタガ、遂ニソレハ他ノ省ノ次官達ノ手ニ依ツテ揉消サレテシマツタト云フ記事ヲ見タノデアリマス、文部省ハ一國ノ風教ノ源デアルト私ハ考ヘテ居リマスカラ、此ノ點ヲ申上ゲルノデアリマスガ、國民ノ健康ト云フ點カラ考ヘマシテ、廢物ヲ利用スルト云フコトガ今喧シク獎勵サレテ居リマスガ、廢物利用ヲ獎勵スルコトモ結構デアリマスガ、善キ物ヲ廢物ニスルト云フコトモ是非非常ニ罪惡ナンデアル、私ハ煙草ノ銀紙ヲ蓄ヘサスケレドモ、ソレヨリモモツト根本的ニ煙草ヲ止メタラト言フノデス、日光ハ金ハ出サナイデモ吾々ハ使用ガ出來ルノデアリマスガ、此ノ日光ヲ粗末ニスルト云フコトガ一番恐ロシイノデス、此ノ間決算委員會デ此ノ事ガ問題ニナリマシテ、各省ノ出勤ノ時間ヲ或ル人ガ資料ヲ要求致シマシタ、遅刻者ノ調モ戴キマシタガ、海軍省アタリハ嚴格ト見エテ遅刻者ハナカツタケレドモ、他ニハ二十八人アル

所モアリ、二十六人アル所モアリマシタガ、丁度其ノ統計ヲ取ツテ貰ツタ翌日私或ル本省ヘ行キマスト、九時三十五分デアリマシタガ、其ノ時分ニ盛シニ出勤簿ニ判ヲ捺シテ居ル、聽ク所ニ依リマスト九時ト云フテモ三十分ノ猶豫ガアルカラ、九時半ニ出勤シタ者ハ遅刻ニハナライラシイ、ソレヲ嚴格ニ九時ト云フコトニ致シマシタラ澤山ノ遅刻者ガ出來ル、課長ニ御目ニ懸ルニハドウシテモ十時デナケレバ御目ニ懸レナイ、私共田舎ノコトカラ考ヘタラ、モウ十時デシタラ一仕事ハヤツテ居ル、私ハ長イ間働ケトハ言ハヌガ、金ヲ出サヌデモ、日光ハ自由ニ使ヘルカラト云ツテ粗末ニスルコトハイケナイ、一ツ八時ナラ八時カラ仕事ヲシテ、二時間早く仕事ヲ止メタラドウデス、私ハ燈火管制ト云フコトハ、防空ノ意味カラダケデナシニ、國民ノ健康ト云フ觀點カラモスル必要ガアルト思フ、遅クマデ青イ灯ヤ赤イ灯デ青年ガ戯レ廻リマスカラ、青年ノ體位ガ段々劣惡化スルノデアリマス、是ハ文部省デ一ツ範ヲ示シテ戴キタイ、自分ノコトヲ言フノハワカシイノデアリマスガ、私ハ若イ時ニ銀行ニ勤メテ居リマシタ、早出ヲスルト三十錢ヲ貰ヒ、一寸遅クナルト十五錢ノ辨當代ヲ貰ツタ、所

ガ其ノ三十錢十五錢ヲ貰フ爲ニ用モナイノニ勤メル人ガアツタガ、サウ云フ人ハ給料ガ昇ツタ、併シ私ハ決メラレタ時間ハ一生懸命働クガ、ソシナ辨當代ヲ貰フ爲ニハヤラナイ、頑トシテヤラナカツタノデ、給料ハ少シモ上ガテ貰ヘナカツタ、併シ私ハ給料ガ昇ツタ人ヨリモ、最後ニ於テハ健康ノ上ニ於テモ勝利ヲ占メタノデス、ダカラ青年學校ヘ通ツテ居ル給仕ナドハ、其ノ上ノ役人ガ茶ヲ飲ムニシテモ、飲ミタケレバ自分で行ツテ飲ムヤウスレバ宜イ、サウシテモツト青年ヲ可愛ガツテヤツテ貰ヒタイ、彼等ノ健康ト云フコトモ考ヘテ貰ヒタイ、長イ間役所デ働カスコトハ止メタイ、私ハ雀ト共ニ起キ雀ト共ニ寝ルヤウニスルコトガ理想デアルト思ツテ居リマス、都會デハサウ云フ感心出來ヌコトガ行ハレテ居ルケレドモ、今日ノ事變下ニ於テハモウ少シ國民ガ心ヲ引締メテヤラナケレバナラス、斯ウ云フ時ニ各官廳殊ニ文部省アタリハ、天下ニ範ヲ垂レルト云フヤウナ點カラ、時間ヲ嚴守シテヤツテ戴キタイト思フノデアリマス、是ハ餘計ナコトデアリマスケレドモ、荒木文部大臣ガ才出デニナツテ居リマスノデ、之ヲ申上ゲテ、私ハ一應是デ質問ヲ終リタイト思ヒマス

○荒木國務大臣 過般本會議ニ於ケル折角ノ御質問ハ直接承ルコトガ出來ナカツタノデアリマスガ、政務官カラ御答ヲシテ置イタクコトハ承知シテ居リマス、今日重ネテ段段ノ御意見モアリ、又御希望、抱負、將來ノ青年ノ身心向上ニ關スル御意見ヲモ含メテ御述ニナリマシタ、可ナリ廣汎ニ互ツテ居リマスルガ、概要ヲ纏メテ御答シタイト思ヒマスカラ、御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

第一ノ點ハ、青年學校法ト云フヤウナモノヲ作ツテ確定シテハドウカ、殊ニ餘暇ト云フヤウナ文字ガ使ツテアルコトハ、青年學校ノ義務制ヲ施行サレタ今日ニ於テ、甚ダ相應シクナイデハナイカト云フ御意見デアリマス、成程文字ノ上カラハサウ云フ點モ見エマセウ、青年學校ノ義務制施行、青年學校ノ目的等ニ付テハ、過般來屢、申述ベタ通りデアリマシテ、今後逐次經驗ヲ積み、成績ノ顯レルニ隨ツテ是等ノ點ハ十分ニ考ヘテ、他日國ノ大キナ施設トシテ行フコトニナルガラウト思ヒマスガ、今ノ所ハ兎ニ角本年急速ニ始メタコトデ、實ハ本年始めルノモ多少無理デアツタノデハナイカト思フノデアリマスケレドモ、急速ニ始メタコトデアリマスカラ、今御述ニナリマシタヤウナ、或ハ教員ノ不足デアルトカ、或ハ

校舍ノ設備デアルトカ、或ハ時間ノ關係デアルトカ、サウ云フ問題ガ多々アルコトハ、吾々モ承知致シテ居リマス、併シ御承知ノヤウナ狀態デアツタノデ、今回直チニ右カラ左ヘ之ヲドウスルト云フコトハ、國家ノ各方面ニ於ケル要望モ可ナリ多ク、恐ラクハソレ等ノ要求ニ國ヲ舉ゲテ惱シテ居ルヤウナ時代デアリマスルノデ、先ヅ忍ブベキハ忍ビデ、逐次此ノ問題ヲ今要求ノヤウナ方面ニ向ケシメルコトニ努力致シテ行キタイ、併シナガラ左様ニ考ヘテモ、決シテ此ノ問題ヲ閑却シテ居ル譯デハナイノデアリマスカラ、逐次是等ノ點モ解決サレルガラウト思ヒマス、又餘暇ト云フ意味ハ、成程文字カラ見ルト或ハサウ云フ風ニオ探リニナルカモ知レスノデアリマスガ、元來青年學校ノ生徒ハ實務ニ携ツテ居ルコトガ本務デアツテ、實際ヲ言フト、仕事ヲスルコトソレ自體ガ教育デナケレバナラスト思フノデアリマス、講堂ノ内ニ入ツテ書物ヲ擴ゲ、先生ノ講義ヲ聽クコトバカリガ教育デモナシ、勉強デモナイ、私自身ハサウ考ヘテ居ルノデアリマス、小學校ニ於テ既ニ然リ、中等學校ニ於テモ然リ、ソレデアリマスルカラ、校内校外ヲ通ジテノ教育ガ必要デアリ、場合ニ依ツテハ校外ノ教育ガ最モ大キナモノデハ

ナイカ、詰リ行ト云フヤウナコトガ唱ヘラレルコトモ、其ノ一ツデハナイカト思ヒマス、今日マデハ動モスルト校内ニ於ケルモノヲ以テ總テ足レリトシテ、一タビ校外ニ出マスルト殆ド是ガ閑却セラレルト云フ狀態デ、是ハ誤リデアツタト思フノデス、隨テ青年學校ハ、青年自ラノ力ニ依ツテ營々努力シテ行クト云フ、一ツノ貴イ青年教育デアルノデアリマスカラ、其ノ仕事ソレ自體ガ即チ一ツノ行デナケレバナラス、指導スルニ付デハ此處ニ重キヲ置イテ行カナケレバナラス、私ハ斯ウ思ツテ居リマス、隨テ或ハ自家ニ學ブモ可ナリ、海岸ニ學ブモ可ナリ、林間ニ學ブモ可ナリ、「ハンマー」ヲ持ツテ學ブモ可ナリ、鋤鋤ヲ持ツテ學ブモ可ナリ、櫓ヲ押シテ學ブモ可ナリ、更ニ是ハ特例デアリマスルケレドモ、二宮尊徳翁ノ過去、中江藤樹先生ノ過去、是等ノ人々ノ過去クラキノ氣魄ヲ青年ニ植付ケルコトガ青年教育ノ根柢デハナイカト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、餘暇ト云フコトノ意味モ左様ナ譯デアツテ、茲ニ青年學校教育ト云フモノガ行ハレマシタ場合ニ、サウ云フ文字ヲ使ハレタノデアリマスカラ、之ヲ片手間ニヤルト云フヤウナ意味デナイコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、將來此ノ間

題ヲ私ハ左様ニシテ行キタイ、詰リ校内校外ニ於テ事實上鍊磨ヲ行フコトソレ自體ガ即チ教育デナケレバナラス、是ハ今日マデ閉却セラレテ居ルノデアリマスルガ、今回ノ國民學校ノ内容、教科ノ改正ニ付テ、教育審議會デ御議論ニナツテ十分注意セラレタ點モ茲ニアルト存ジマスノデ、ソレ等ヲ併セテ青年學校方面ニ於テ行フ總テノコトガ教育ニナリ、而シテ是ガ將來有爲ノ人物ニナルヤウニ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

次ニ國庫負擔ノ問題デアリマスガ、是モ御話ノ通りサウ爲スベキコトモ必要デアリ、又サウシタイト思ヒマスケレドモ、御承知ノヤウナ狀態デアツテ、今日小學校ノ義務教育スラ尙ホ國庫負擔ニ於テ教員給ノ半額シカ支給出來ナイト云フヤウナコトデアリマス、今國ト自治體ト云フモノガ分レテ居ルガ、十分ニ地方ノ狀況ニ應ジテ活躍スルヤウナ制度モ運用サレルト思ヒマスシ、此ノ教育ハ國ノ仕事デアルト共ニ町村ノ仕事デアリ、府縣ノ仕事デアルト云フ、國民總體ノ熱意ニ依ツテ打開出來ルト考ヘテ、兩者相俟ツテ進ンデ行キタイト思ヒマスガ、地方ノ情勢ニ應ジテハサウ云フコトモヤラナケレバナラスシ、國庫デ全額ヲアル方ガ便

利デアルト云フコトモアリマスガ、何レニ致シマシテモ、此ノ問題ノ解決ニ當ツテハ兩者相俟ツテ共ニ行クト云フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、併シ今直チニ國家ニ於テ之ヲ負擔スルコトノミヲ以テ満足シ、直チニソコヘ行クト云フコトニ付テハ、今申述ベタヤウナ事情ガアリマスノデ、サウ右カラ左ニ參ルコトガ出來ナイト云フコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ校舍ノ問題ガアリマスガ、是モ此ノ間此ノ席デ、小學校ノ生徒ノ机ニ凭ツテ具合ガ惡イト云フヤウナコトモアリマシタ、サウ申セバサウナノデアリマスケレドモ、出來ルダケ設備ハ十分ニシテ心身ノ向上ヲ圖リタイト思ヒマスガ、現在設備トシテハ、此ノ間此ノ席デ議論ニナツタト思ヒマスガ、都市ノ小學校ガ不足デアツテ、其ノ建築費スラ政府デ之ヲ抑制致シマシテ——慥カ大都市ニ於テハ殆ド千万圓以上ノ校舍建築ニ對シテ政府ガ抑ヘテ居ル、是ハ御承知ノヤウニ只今需給關係デ物資ガ不足ノ爲ニ、一切ノ建築物ヲ抑ヘテ居リマスノデ、今青年學校ノ設備ヲ今日ドウスルト云フコトハ困難ト思ヒマス、併シ今ノヤウナ點ニ付テハ十分ニ考ヘ、是ノ慰安ノ方法、十分ニスク／＼ト伸ビ、朗ニ進ミ、無理ノナイヤウナ方法ハ

講ジマスガ、他方ニ於テ此ノ教育ノ任ニ當ル者ニ於テ、大體ノ所デ一ツ我慢シテヤラウデハナイカ、已ムヲ得ズンバ樹下ニ教ヲ受ケヨウ、斯ウ云フヤウナ氣魄モ一方ニ養ヒツツ運營シテ行キマスナラバ、國家ガ假ニ斯ウ云フヤウナ狀態デ十分ノ設備ガ出來ナイ間ニ於テモ、此ノ運用ガ出來ルノデハアルマイカ、小學校ノ机ニ凭ツテ窮屈ナ思ヒヲサセナイト云フコトハ、其ノ人ノ導キ方如何ニ依ツテ、多少ノ方法ヲ講ズレバ出來ルデナイカ、之ヲ能ク督勵致シマシテ左様ナコトノナイヤウニ、十分其ノ時ノ狀況ニ應ジテ適當ナ處置ヲ執ルヤウナ方法ヲ講ジテ、今日ノ設備ニ關スル十分ナ施設ノ出來ナイ此ノ時期ニ於テ、過チナイヤウニ致シテ行キタイト考ヘテ居リマス

ソレカラ教科書ノ内容、及ビ青年學校ノ教員ノ養成所ニ對シテ、養成ト云フ名前ハ面白クナイデハナイカ、師範ト云フ名前ニシテラドウカト云フ御話ノ點ハ、青年學校ノ點ニ對シテノ御議論トシテ十分ニ諒承致シマシタ、出來得ル限り左様ナ方法モ考ヘテ見タイト思ヒマスガ、名前ヨリモ其ノ實質ニ於テ、サウ云フ點ニ付テ十分考慮シテ見タイト思ヒマス、又結核其ノ他ノ病氣ノ點ニ付テモ、是ハ多分教科書ノ内容ニハア

リマセヌデモ、十分注意サレテ居ルダラウト思ヒマスガ、今日ノ重要問題デアリナガラ、動モスルト等閑ニ附セラレルノデアリマスカラ、是等ノ點ニ關シテモ十分自覺セシメ、又誤ナキヤウニ指導ラシテ、過勞ノ結果茲ニ至ラヌヤウニスルコトモ考ヘテ見タイト思ヒマス

時間ノ點モ御議論ガアツテ、夜間ハ止メロト云フ御話デアリマシタガ、是ハ私ハ多少意見ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、過勞ニ及バザル範圍内ニ於テ、夜間ト雖モ努ムベキハ徹夜シテモヤツテ行ク、併シ原則トシテハ朝早クカラ日光ヲ利用シテ、出來得ル限り夜間ハ休息ヲ與ヘルト云フヤウナコトモ結構ト思ヒマスガ、是ハ其ノ狀況ニ應ジテ、例ヘバ山村、漁村、農村、都市——都市ニ於テモ工場地帯、商業地帯、色々違ツテ居ルノデアリマスカラ、一概ニ之ヲ廢スルト云フコトハ困難ト思ヒマスガ、此ノ爲ニ心身ノ過勞ヲ來スコトノナイヤウニ致スコトニ付テハ十分ニ注意致シタイト思ヒマス

尙ホ私立青年學校ノ問題デアリマス、是モ御意見ノヤウナコトモアリマスガ、是ハ經營者其ノ人ノ頭ニアルノデアツテ、若シ經營者其ノ人ノ頭ガシツカリシテ居リマス

ナラバ、私立青年學校ハ獎勵シテ然ルベキ
デハナイカ、今御話ノヤウナ給食ノ關係、
寄宿舎ノ關係ト云フヤウナコトハ、私立青
年學校ニ於テハ割合ニ行ハレ易イノデアル、
唯今ノヤウナ弊害ガアリトセバ、極端ナコト
ハ只今御話ノヤウニ警察ノ發動モゴザイマセ
ウガ、吾々トシテハ十分其ノ方面ヲ能ク理解
サセルヤウニシテ、此ノ青年學校ノ運用ヲ
致シマシタナラバ、寧ロ廢スルヨリモ、之
ノ運用ニ依ツテ兩者共ニ幸福ヲ得、産業ノ
進展等ニ對シテモ利益スル所ガアルノデハ
ナイカ、斯様ニ私立青年學校ハ運用シテ參
リタイト思ツテ居リマス

其ノ他多々御述ベニナリマシタ點ニ付テ
ハ、只今十分改善スル點モゴザイマスノ
デ、適當ナ處置ヲ執リタイト思ヒマス、唯
御希望ノ點ハ非常ニ大キク、又吾々モサウ
云フ點ニ付テハ十分ニ考ヘタイト思ヒマス
ケレドモ、總テノモノヲ青年學校ニ全部集
中スル譯ニハ行カナイ節モアリマスノデ、
御互ニ其ノ國家ノ狀態、自分ノ位置ヲ考ヘ
テ自ラヲ勵マシツツ、又之ヲ指導サルル人
ハ十分ナ同情ヲ以テ茲ニ至ルヤウニシテ、
兩者相俟ツテ參リタイト思ヒマス、又本省
ニ於テハ獎學ノ方法モ講ジマシテ、是等ノ
青少年ニ對シテハ心身共ニ發育スルヤウ

ナ、伸ビルヤウナ方法ヲ先般來モ段々講ジ
テ居リマスノデ、出來得ル範圍内ニ於テサ
ウ云フコトモヤツテ行キタイト思ヒマス、
各省トノ關係ノ問題ハ是ハ各省トノ關係ガ
アリマスノデ、十分考ヘマシテ、考究ノ上
ニ出來ルコトデアレバサウ云フヤウナ方法
ヲ執ツテ、其ノ成果ヲ舉ゲルヤウニ致シタ
イト思ヒマス

○田子委員 一寸關聯シテ、此ノ設備ノ
コトデアリマスガ、此ノ間長野委員カラ、
都市ニ於テハ中等學校ノ校舍ヲ使フコトガ
頗ル便利デアラウシ、適切デアラウ、斯ウ
云フ御質問ガアツテ、私達モ非常ニ同感ノ
意ヲ表シテ居ツタノデアリマス、其ノ當時
御出席ノ文部政務次官ハ、管理者ガ違フカ
ラハハ困難デアルト、極メテアツサリ御片
付ケニナツタノデアリマスガ、管理者ガ違
ヒマシテモ法律ナリ、勅令ナリ、其ノ他ノ
途ヲ以テスレバ、直ニ之ヲ設置シ得ル途ガ
幾ラモアラウト思フノデアリマス、是ハ此
ノ席上デアツサリ御片付ケニナラナイデ、
能ク御親切ニ御考ニナツタラドウカと思フ
ノデアリマス、是ハ都市ニ於テハ中學校ナ
リ、工業學校ナリ、商業學校ナリ、如何様
ニモ出來ルコトと思フノデアリマス、何レ
ノ小學校ニ致シマシテモ、市ニアリマス中

等學校ノ設備ニ致シマシテモ、縣費負擔ノ
モノデアリマス、縣民負擔ノモノデアリマ
スカラ、左様ニ簡單ニ管理者ガ違フカラ難
カシイト云フダケデハ、斯ウ云フ風ニ經費
ヲ少クシテ效果ヲ舉ゲヨウト云フ問題ニ付
テハ、親切ガ足りナイヤウニ思ヒマスカラ、
文部大臣ニ一ツ御考ヲ戴キマシテ、法制デ
出來ルト思ヒマスカラ、單行法律ヲ御出シ
ニナツテモ宜イト思フ、勅令ノ改正デ濟
ムナラソレデ御直シニナツタラ宜イト思ヒ
マス、斯ウ云フコトハモウ少シ融通性ヲ持
ツテ考ヘテ戴キタイト思ヒマス

○荒木國務大臣 十分研究致シマシテ、利
用ノ出來ルモノナラ利用シタイト思ヒマス
○長野(長)委員 先般來教員ノ地位ヲ安固
ニシ、醇良ナル學風ヲ昂揚スル趣旨ヨリ致
シマシテ、最モ現代教育界ノ弊風ヲ代表ス
ルト思ハレル某縣立中學校ノ教員異動ニ關
聯シタ事項ニ付テ、文部當局ノ御説明ヲ求
メテ來タノデアリマスガ、當時調査ヲナサ
レルト云フコトデアリマシタガ、最早其ノ
調査モ出來タコトと思ハレマスカラ、現ニ
大體明ニナツタ部分ヲ御發表ヲ願ヒタイト
思ヒマス、第一ニ其ノ教員ヲ打チタル事實
ガ有ルカ無イカ、若シ其ノ事實有リトセバ、
其ノ毆ツタ者ニ對シテモ十分適切ナル處置

ヲヤラレテ、其ノ取計ヒニ萬遺漏ナキヲ期
セネバナラナイト考ヘルノデアリマスル
ガ、ソレ等ニ付テ、如何ナル御事情デゴザ
イマセウカ、承リタイト思ヒマス

○小柳政府委員 先般某縣ニ起リマシタ教
員ノ毆打事件ニ付キマシテ、其ノ事實ニ付
テノ御尋デゴザイマスルガ、當局ノ今マデ
知り得タコトカラ色々調査致シマスルト、
教員ノ間ニ於キマシテ、毆打事件ト申シマ
セウカ、サウ云フヤウナ事件ノアツタコトハ
事實デアリマス、而シテ斯ノ如キ事ハ教育
界ニ於テハ洵ニ苦々シイコトデアリマシテ、
將來斯ウ云フコトノ起ラヌヤウニ最善ノ努
力ヲスベキモノト思ヒマスルガ、ソレニ付
キマシテ能ク是等ノ事情ヲ調査致シマシテ、
殊ニ公平ナ立場ニ於テ是等ノ問題ヲ考究致
シマシテ、若シ責任ノアル者ガソコニ生ジ
マスレバ、ソレノ適當ニ處置ヲ致シタイ
ト存ジテ居リマス

○長野(長)委員 福岡縣坂本學務課長ガ昨
年十二月某日ニ某縣立中學校ノ教員ヲ縣廳
ニ喚ビ付ケマシテ、之ニ辭表ヲ提出ヲ要求
致シタ事實ノ問題ニ付キマシテ、先般來御
調査ヲ願ツテ置イタノデアリマスルガ、其
ノ辭表ノ要求ヲセラレタコトハ事實デアリ
マセウカ、又同學務課長ガ、文部大臣官房

秘書課長カラト私ハ承知ヲ致シテ居リマス
ルガ、兎ニ角責任課長カラ電話ヲ掛ケマシ
タ際ニ於テ、之ニ對シ不穩ノ言辭ヲ弄シ、
サウシテ官吏服務紀律ノ規定ニ違背スルガ
如キ行動ニ出タト云フコトヲ承ツテ居ル
デアリマスルガ、是ハ事實デアリマセウカ
○小柳政府委員 只今御示シノヤウニ、福
岡縣ニ於キマシテ、某中學校ノ教師ヲ縣當
局ニ於キマシテ出頭セシメマシテ、色々話
合ノ結果、遂ニ辭表ヲ出スコトニ至リマシ
タコトハ事實デアルデアリマス、又是等ノ
事件ニ付キマシテ、文部省ノ者カラ福岡縣
ノ關係者ニ電話ヲ以テ話合ヲシタコトハ事
實デゴザイマス、其ノ話合ノ中ニ、荒々シ
イト申シマセウカ、或ハ穩カナラズト申シ
マセウカ、多少當ヲ得ナイ話ノアツタコト
ヲ聞イテ居リマスガ、併シ何分ニモ電話ノ
コトデアリマスルカラ、言フ人ト聽ク人ト
ニ於キマシテドンナ風ノコトガアツタノカ、
ハツキリ分リマセヌガ、併シ今申シマシタ
ヤウナ風ニ考ヘラレル事實ノアツタコトハ
其ノ通りデゴザイマス

○長野(長)委員 教育行政ニ關シマシテ、
人事ト行政事務ノ一元的ニ行ハレルコトハ
洵ニ望マシイコトト私ハ思ツテ居リマス、
併シ是ハ官吏制度ノ根本改革ニ伴ハナケレ
バナラヌ理由モアリマスノデ、今ヨリ官吏
制度ノ改革ト相伴ウテ研究ヲ進メナクテハ
ナラスコトと思ヒマスルガ、差當リトシマ
シテ、幾多ノ弊害モ御認メニナツテ居ル次
第デゴザイマスカラ、現制度ニ於キマシテ
モ教育行政官任用ニ際シテ、内務大臣ト一
層連繫ヲ緊密ニセラレマシテ、慎重御人選
ノ上任命ヲ見ルヤウニセラレルナラバ、相
當弊ヲ改メ得ルコト存ジマス、文部當
局ハ其ノ御意思ガアルデアリマセウカ、更
ニ又將來調査ヲ進メラレ、一日モ早く教育
行政一元化ノ完璧ヲ期セラルル御意思ガア
リマスルカ、御答ヲ御願申上ゲマス

○小柳政府委員 御承知ノヤウニ教育ノコ
トニ付キマシテハ、文部大臣ガ地方官ヲ指
揮監督スルコトニ相成ツテ居リマスルノデ、
内務省ト文部省トハ特ニ是等ノコトニ付キ
マシテ密接ナ連繫ヲ執ラナケレバナラヌコ
トハ申スマデモゴザイマセヌ、此ノ點ハ教
育ノ振興ノ上ニ極メテ必要ナコトデアリマ
スルカラ、將來一層留意致シタイト存ジマ
ス、而シテ是等ノコトヲ具現化スル爲ニ、
制度ノ上ニ於テモ相當考慮シナケレバナラ
ヌコトと思ヒマスルガ、是等ノ點ハ關係ス
ル所ガ多イノデアリマスルカラ、將來十分
ニ研究致シタイト思ヒマス

○長野(長)委員 私ハ先日來長時間ヲ戴イ
テ質問ヲサセテ戴キマシタコトヲ深く感謝
致シマス、ソレト同時ニ私ガ茲ニ質問ヲシ
タ中ニ、相當具體的ニ、地方ノ學校並ニ教
育關係者ニ關聯ヲシタ事項ガアリマス、私
ハ此ノ事ヲ質問申上ゲル爲ニハ、相當長イ
間深慮致シタノデゴザイマス、ケレドモ是
ハ此ノ際ニドウシテモ質問ヲ申上ゲテ、我
國教育界ノ舊弊ヲ一掃シマシテ、サウシテ
時局ニ即應スル新教育ノ行ハレテ行クヤウ
ニト云フ私ノ思念カラ、已ムヲ得ズ茲ニ例
ヲ舉ゲテ質問申上ゲタ次第デアリマス、此
ノ質問ハ申スマデモナク一般教育界、殊ニ
關係學校等ニ惡イ影響ヲ及ボシテハナラヌ
ノデアリマス、又是ガ爲ニ關係教育者等ガ
迷惑ヲ蒙ツテモナラヌト思ヒマス、就キマ
シテハ文部當局ト致サレマシテハ、ドウカ
此ノ問題ノ適正ニ解決ヲ見ルコトニ御盡力
ヲ戴キマシテ、同時ニ地方當局等ガソレ等
ノコトニ働カレル上ニ於テ、惡イ影響ガ其
ノ學校並ニ教育者ニ及バナイヤウニ、特ニ
慎重ナ御考慮ヲ願ヒタイノデアリマス、又
私ハ文部省ノ内部ニ關係スルコトニマデ、
相當忌憚ナキ意見ヲ述べマシタガ、是ハ我
ガ國民ガ文部當局ニ對スル心カラノ平素ノ
叫ビデアリマス、私ハ身ヲ挺シテ大局カラ

質問ヲ申上ゲタ次第デアリマス、然ルニ文
部大臣ハ之ニ對シテ誠心誠意御答辯ヲ戴キ、
又私ノ意見ノ中ニ採ルベキモノガアルトシ
タナラバ、相當之ヲ御採用戴クト云フコト
ヲ言明サレマシタコトニ付キマシテハ、衷
心感謝ヲシマス、私ハ文部大臣並ニ其ノ下
ニ在ラレテ御努力ニナツテ居リマスル現在
ノ文部省ノ官吏各位ニ對シマシテ、衷心カ
ラ益々斯道ノ興隆發達ニ御貢獻下サレンコト
ヲ御願致シマシテ、茲ニ質問ヲ打切ルコトト
致シマス

○野村委員長 時間方來マシタカラ今日ハ
是デ散會致シマス、明日ハ飛行機ノ見學ノ
爲ニ多數ノ方々ガ御出張ニナルサウデスカ
ラ休ミマス、明後土曜日ノ午前十時カラ開
會スルコトニ致シマス

昭和十四年二月二十三日印刷

昭和十四年二月二十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局